

「広域合併」合併の枠組を基本に ねばり強くすすめるべき



浜田 等議員

浜田 等議員 市制施行を目ざしてすすめてきた広域合併問題は、二転・三転と大揺れしている感じだ。これまでの合併推進の経過をたどってみると、特に財政問題や市制施行ありきで突っ走ってきたのではと反省する。これまで、この地域が築いてきた「広域的な行政等の推進」、農協・森林組合の合併、衛生処理組合・卸売市場管理組合・消防組合等の一部事務組合など、住民福祉に直接関わる広域的行政はすでに行われており、大きな効果を得ている。これらの枠組みを基本にした合

併を、なんとしても成就したいものである。そのためには、祁答院町への協力要請をねばり強くすすめるべきではないか。

四町合併の実現に 向けて最善を尽くす

北村町長 これまで、鶴田町・薩摩町・宮之城町の町長、議長、議会の合併調査特別委員長・副委員長等の会合を数回持ち、合併がうまく進むよう協議も行ってきた。更に



祁答院町議会合併対策特別委員会との意見交換会（9月27日）

は、三町長が祁答院町に出向き、今村祁答院町長とも面談し、四町枠組への参加と任意協議会への参加要請を行ったが、今村祁答院町長は、大きな枠組み「川西薩二市三町四村」の合併枠組みを希望されている。しかし、

これまでの行政の歴史、これからのこの地域の発展を考えた場合、何としても四町合併が最善だ。この十月、三町でもって任意協議会を設置する計画であるが、四町合併の実現に向けてねばり強くすすめる。

我が町のレジオネラ菌対策は

浜田議員 全館オープンを直前に「東郷温泉ゆつたり館」で起きたレジオネラ菌問題、隣の温泉施設で起きた事件だけに、温泉を観光の目玉とし、更には公衆浴場等の施設が多い、我が町のレジオネラ菌感染対策は十分に行われているのか。

検査結果「異常なし」

対策に万全を期す

町長 町内の十四公衆浴場施設、そのほか旅館が所有している温泉、デイケア施設、老人福祉施設

も保健所が毎年、レジオネラ菌感染予防対策の講習会等開催して、事態発生の防止対策が講ぜられている。また、宮之城温泉には、保健所の方で特に指導がなされている。町が所有している敬老園・いぬまき荘・平川温泉・紫陽館・温泉プール等の温泉施設は、いずれも検査の結果、異常なしである。今後更に対策には万全を期し、我が町からかかる事故が発生しないよう最善策を講じていきたい。

の温泉があるが、いずれ